

令和8年度 子ども伝統文化わくわく体験教室 体験内容

基本情報		
分野	能、狂言	
定員	人数制限なし	
実施回数	2回または3回	
1回の所要時間	1時限	
講師派遣団体	公益社団法人能楽協会 神戸支部	
団体プロフィール	昭和31年設立。約40名の個人会員から成る。県民芸術劇場（一般公演・学校公演）における能楽・狂言会の開催に加え、「あじさい能」、「神戸能」を主催するなど、伝統芸能・能楽の普及と振興に努めている。	
実施内容		
テーマ (タイトル)	能楽の世界に触れてみよう	
趣旨・目標 ねらい	日本の伝統芸能「能楽」の稽古を通し、次世代の子どもたちの感性や感受性を養うと共に日本の伝統芸能の大切さ、素晴らしさを伝える	
全体計画※	能	【2回開催の場合】 1回目 能楽・楽器の解説、楽器・謡体験 2回目 所作・能面・装束の解説、能面体験 【3回開催の場合】 1回目 能楽の紹介、謡・所作体験、能面体験 2回目 能楽器の解説、謡体験・楽器体験 3回目 ワークショップ、装束着き舞囃子鑑賞
	狂言	【2回開催の場合】 1回目 狂言の歴史、狂言の姿勢・正座・立座りの稽古 2回目 仕草の稽古、狂言の演出の特徴の紹介、「柿山伏」上演 【3回開催の場合】 1回目 狂言の歴史、狂言の姿勢・正座・立座りの稽古 2回目 復習、運足（前進・後進・序破急）、発声・呼び出しの稽古 3回目 能舞台の説明、鳴き声稽古、「柿山伏」上演
	活用例	国語、生活、総合学習等
	実施場所	教室、体育館
準備するもの		
講師団体	教材、楽器、扇子、小道具	
学校※		
学校にお願い したいこと	・白の靴下 ・3回実施の場合は3回目に舞台鑑賞を取り入れることも可 （鑑賞人数は1、2回目の体験者を含む1,000名程度まで可）	



※詳細は事前打合せにて。各学校の状況に応じて柔軟に対応いたします。